

令和6年度 内子高等学校 シラバス

教科	地理歴史	科目	歴史総合	単位数	2単位	学年	2学年
教科書	歴史総合 わたしたちの歴史 日本から世界へ(山川出版社)		副教材等	新詳日本史(浜島書店)			

1 学習の目標

- ・世界と其中的の日本を広く相互的な視点から捉え、近現代の歴史の基礎的知識を習得できる。
- ・近現代の歴史的事象を多面的・多角的に考察、議論し、その内容を表現する力を養う。
- ・課題について主体的に追及、解決する態度を持つとともに、我が国の歴史に対する愛情、他国の文化を尊重することの大切さについての自覚を深める。

2 学習の内容

学期	単元・項目	学習の内容	備考
第1学期	第1部 近代化と私たち	<ul style="list-style-type: none"> ・近代化への問い ・18世紀の世界とアジア ・産業革命 ・日本の開国 ・日本開国期の国際情勢 ・市民革命と国民統合 ・明治維新 ・日本の明治初期の外交 ・大日本帝国憲法の制定 ・帝国主義 ・日露戦争と韓国併合 	中間 期末 考查
	第2部 国際秩序の変化や大衆化と私	<ul style="list-style-type: none"> ・国際秩序の変化や大衆化への問い ・第一次世界大戦と日本 ・国際協調 ・アジアの民族運動 ・世界恐慌 ・独裁勢力の台頭 ・第二次世界大戦と日本 ・戦後国際秩序 ・日本の戦後改革と日本国憲法 	期末 考查
第3学期	第3部 グローバル化と私たち	<ul style="list-style-type: none"> ・冷戦の固定化と「雪どけ」 ・冷戦の展開 ・55年体制と安保闘争 ・高度経済成長の光と影 ・日本の経済大国化 ・冷戦の終結 ・現代世界の諸問題 	学年末 考查

3 評価の規準

- 【知識・技能】**
世界と其中的の日本を広く相互的な視点で捉え、現代的な諸課題の形成に関わる歴史を理解している。
- 【思考・判断・表現】**
近代化の歴史の変化に関わる事象の意味や特色などを多角的・多面的に考察、議論し、その内容を効果的に表現することができる。
- 【主体的に学習に取り組む態度】**
課題を主体的に追及、解決しようとする態度を持ち、深い考察や理解を通して我が国の歴史、他国の歴史や文化を尊重することができる。

4 評価方法

- 定期考查で内容が理解できているかを確認します。
サブノートやレポートを随時点検するとともに、授業態度を評価します。

5 学習のアドバイス

- ・授業では学習のポイントを明確にします。集中して授業に取り組んでください。分からないことはその場で担当教員に質問しましょう。
- ・「いつ」「どこで」「なぜ」というような「問い」を自分から発する姿勢を大切にしましょう。
- ・自主学習（年表の自作、ノートの再構築など）で一層の成果を得てください。